

# 《特別養護老人ホーム繋松苑拠点区分》

## 【第1種社会福祉事業：特別養護老人ホーム事業】

事業計画 特別養護老人ホーム 繋松苑

### 1. 基本方針

■共通（特別養護老人ホーム麗峰苑と同じ）

### 2. 事業目標／方針

事業目標	事業方針
「サービスの質の向上」に向け、多職種連携を図る	① 管理的、画一的な支援にならないよう、多職種で話し合いながら、施設サービス計画に基づき個々人に即した援助に努める。 ② 職員の業務分担・役割を明確にし、組織として無駄をなくし業務の効率化を図る。 ③ 感染症や災害が発生した場合に備え、業務が継続できるようBCP（事業継続計画）を基にした研修・訓練を実施する。
地域活動に積極的にかかわり、地域の一員としての役割を果たす	② 施設の入所者も地域住民の一人であるという認識に基づき、地域で開催される行事や施設主催の行事への相互参加を通して地域との交流を深める。 ③ 福祉人材育成のため、介護実習生やボランティアを受け入れ施設の理解に努める。
職員が安心して安全に働くことのできる職場環境の維持・向上に努める。	① 心身の健康を保持するため、「健康診断」と「ストレスチェック」、「腰痛体操」等を実施し、労働疾病の予防を行う。 ② 研修を通じてハラスメントへの理解・防止に努める。また、入所者やその家族からのハラスメントに対しても、方針の明確化及び周知を図る。 ③ 職員が働くうえでの課題や問題を検討し、職場環境づくりや労働災害防止に取り組む。

### 3. 施設サービス

■共通（特別養護老人ホーム麗峰苑と同じ）

### 4. 地域との交流促進

■共通（特別養護老人ホーム麗峰苑と同じ）

## 5. 年間行事

開催月	行事名	開催目的
4～6月	お花見	草花、新緑の季節に楽しい一時を過ごす。
7月	御所湖 花火大会観覧	目の前で上がる迫力満点の花火を観覧し楽しむ。
8月	夏祭り	繫花祭を通じて入所者、家族、地域との交流をもち、入所者が地域の一員として楽しむ。
9月	長寿を祝う会	長寿を参加者全員で祝う。
10～11月	紅葉ドライブ	気の合う方々と外出し紅葉狩りをして楽しむ。
11月	芸術祭	生き粋活動等で制作した作品を4階展望ラウンジに展示し、皆で鑑賞して楽しむ。
12月	クリスマス・大忘年会	ケーキを味わいながら1年間を振り返り、楽しい企画を行い笑いで1年を締めくくる。
2月	節分（豆まき）	伝統的な慣わしを行い、元気に暮らすことを願う。
3月	ひな祭り	春の訪れを皆で感じ楽しいひと時を過ごす。 （ひな人形を飾り、写真撮影を行う）
<p><b>【各生き粋活動】</b>            開催目的：施設生活の中で生きがい、楽しみを持ち仲間づくりの機会を得る。            遊びスペース GAKU、クッキング、手芸、園芸、居酒屋、書道教室等            ＊その他、都度、ユニット毎に独自の楽しみや行事を行う。（ユニット行事）</p> <p><b>【ユニット内行事】</b>            誕生日の方はその日に祝う、外出、おやつ作りなど月1～2回程度開催。</p> <p><b>【人材育成協力】</b>            関係機関より定期的に資格取得者の実習生を受け入れ現場での体験学習を行なう。            専門学校学生の介護実習受け入れを行う。            ＊適宜にボランティアの受け入れを行っていく。</p> <p><b>【地域行事への参加】</b>            6月～10月 繫地区地域清掃活動。            毎月 地域ふれあいサロンへの参加。（機能訓練等）            町内会行事の参加。</p> <p><b>【家族会との交流】</b>            8月の夏祭りの合同企画と、秋の家族会交流会。</p>		

## 6. 施設運営目標

1 ヶ月平均入所者 90.0 人（前年度当初 90.0 人）

## 【第2種社会福祉事業：短期入所生活介護事業】

繫松苑指定（予防）短期入所生活介護事業所…併設利用型、空所利用型

### 1. 基本方針

■共通（麗峰苑指定短期入所生活介護と同じ）

### 2. 事業目標／方針

■共通（麗峰苑指定短期入所生活介護と同じ）

### 3. 年間行事

開催月	行 事
4～6月	新緑等季節感を味わうバスハイク
7月	御所湖花火大会を楽しむ
10～11月	紅葉を楽しむ～バスハイク
12月	忘年会
1月	新年交賀会
3月	桃の節句「ひなまつり会」

\*施設行事への参加（夏祭り・長寿を祝う会・芸術祭・クリスマス会など）

#### 【各生き粋活動】

遊びスペースGAKU、クッキング、手芸、居酒屋、書道教室等

\*活動参加には参加料が発生する為、契約時に家族への説明と了承を得て進める。また、本人に参加の意向を確認し、無理な参加にならないよう配慮する。

\*その他、継続的活動として、各種体操（介護予防体操、口腔体操等）やおやつ作り等を計画し、在宅生活の継続を支援する。

### 4. 事業運営目標

1ヵ月平均利用者 10.0人（前年度当初 10.0人）